

《 卒業生は今 》

－ 漁業に就職して感じたこと －

漁業高等学園では、昭和 45 年の設立以来、昨年度までの卒業生は 931 名に達し、様々な漁業で活躍しています。そこで、卒業生が、今、どんな漁業に携わっているのか、就業してどんな感想を持ったかなど、紹介します。

No.65 Tくん（平成 30 年 3 月卒・航海専攻・現 21 歳） 遠洋かつお一本釣り漁船

Q 仕事の内容は？

- ・ ワッチ（当直）、水揚、魚越し（ブライン槽からの魚の移動）、餌管理

Q 大変な事は？

- ・ 睡眠時間が少ない日があること
- ・ 夜中のワッチ
- ・ 忙しいときのカメラ換え（餌が無くなくなった魚艙を凍結魚の保管用に切り換える作業）、魚越し

Q 良いと事、楽しい事は？

- ・ 体力的にこれまで上げられなかったサイズの魚を釣り上げることができたとき

Q 学園在学中の思い出は？

- ・ 実習船「やいづ」での船酔い

Q 学園で学んだ(身に付けた)事で、現場で役立っていることは？

- ・ ロープワーク、刺し継ぎ

Q 学園を出て良かったと思うことは？

- ・ 学園の実習で身に付けたロープワーク等の技術をすぐに実践で活かすことができたこと

☆ 在學生にアドバイス

- ・ コミュニケーション能力の高い人が望まれます。
- ・ 海技士 3 級を持っているとよい。

（令和元年 9 月 25 日）